

不活化ワクチンと経鼻弱毒生ワクチンの比較

	不活化インフルエンザワクチン (従来の注射)	経鼻弱毒生インフルエンザワクチン(フルミスト®)
対象年齢	生後 6 か月以上	2 才以上 19 歳未満
投与方法	0.25ml もしくは 0.5ml を皮下注射 13 歳未満では、2-4 週間間隔で 2 回接種が推奨	左右の鼻腔に 0.1ml ずつを噴霧する 1 シーズン 1 回のみでよい
効能	いずれもインフルエンザの重症化を防ぐ効果は変わりません。 フルミストのほうが、発症予防効果が高いとされています	
効果の持続期間	5 か月程度	約 1 年
副反応の違い	接種部位の腫れ	鼻閉・鼻汁、咳嗽、口腔咽頭痛といった上気道炎症状
当院での価格	1 回 4000 円 (13 歳未満は 2 回接種推奨)	1 回 8500 円
ほかのワクチンとの同時接種	可能。当院では予防接種時間帯(14:00-15:00)であれば同時接種いたします。	